

平成26年度 足立区食品衛生推進会議 概要及び議事録

1 日 時

平成26年12月1日(月) 午後2時から

2 会 場

足立保健所 2階 会議室

3 出席者

足立区食品衛生推進員 8名

有山 正吉 氏、嶋村 智 氏、千葉 武志 氏、中居 道代 氏、早川 元康 氏
樋口 昭十四 氏(座長)、横山 かね子 氏、渡辺 春江 氏

オブザーバー

食品衛生協会池袋事務所長 服部 俊夫 氏

区説明員

足立保健所長 鈴木 眞美、食品保健係長 藤原 正昭

食品監視係長 森屋 亜紀子、食品衛生担当係長 中田 祥恵

事務局

食品保健係主任主事 網野 孔介、食品保健係 東 あつ美

4 会議次第

一、開会あいさつ

一、食品衛生協会池袋事務所長あいさつ

一、座長あいさつ

一、区情報提供

「食の安全と安心を考える」

生活衛生課食品監視係長 森屋 亜紀子

一、意見交換

一、事務連絡

一、閉会あいさつ

5 意見交換議事録

推進員

大腸菌が検出されたさつま揚げが、回収されたというニュースがあった。さつま揚げは加熱するものだが、大腸菌は調理後に付着したと考えてよいのか。

区説明員

詳しい原因はわからないが、加熱後に器具等から付着した二次汚染の可能性が考えられる。加熱した食品だから安全だとは、必ずしも言えない。

区説明員

魚肉ねり製品や食肉製品等は食品衛生法により規格基準が定められており、基準を超えた菌が検出された場合は法違反となり、回収等の措置が必要となる。

推進員

営業者に指導や助言を行うなどの推進員としての活動を、どこまで、どのように行えばよいのかわからない。

事務局

現在回収中の推進員のあり方に関するアンケート結果を基に、今後の活動や制度のあり方について検討させていただきたい。

推進員

昔は営業者にとって保健所はとても怖い存在だったが、今はそうではない。保健所はもっと規制や指導を強めてよいのではないか。

区説明員

現在の食品衛生の考え方は、行政側から強く押し付けるやり方ではなく、事業者の自主管理を推進するという方向である。

推進員

一つの案だが、更新時に行う講習会の受講を、許可を出す上での必須条件にしてはどうか。

区説明員

規制緩和の風潮の中、規制を強める方向はなかなか難しい。任意ではあるが、食品衛生協会等が実施している講習会や勉強会に参加するなど、営業者自らが意識を高める方法をお願いしたい。

区説明員

ご意見はとてもありがたく思う。保健所の業務や推進員の活動などに、今後もご意見をいただきたい。

以上